

令和2年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】環境問題を多面的に捉える	講習形態	講義
開設者	長崎大学	定員	60名
開設日/時間	令和2年8月7日(金) / 8:55~16:30	会場	遠隔授業が受信できる場所。職場もしくは自宅など。
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	全学校種 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 山本 裕基(総合生産科学域) / y-yamamoto@nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2724			
担当教員(分担担当者等) 松本 健一(総合生産科学域)、重富 陽介(総合生産科学域)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： 本講義では環境問題について、気候変動、ライフサイクルアセスメント、政策評価手法などの観点から論じる。  講習方法： 三名の教員による講義形式。  講習到達目標： 環境問題を多面的に捉えられるようになる。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要) 環境問題に関連する知識について、具体的な事例を通じて理解することを目的とする。本講義は3名の教員によるオムニバス形式で行う。それぞれのトピックは以下の通りである。 松本健一：気候変動メカニズムと将来への影響 重富陽介：ライフスタイルと環境・資源管理 山本裕基：政策評価手法：環境・教育政策の効果推定を事例として  講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00	山本
	気候変動メカニズムと将来への影響 (筆記試験 10:50~11:10) (休憩10分を含む)	9:00~11:10	松本
	ライフスタイルと環境・資源管理 (筆記試験 13:10~13:30) (休憩10分を含む)	11:20~13:30	重富
	昼休憩	13:30~14:20	
	政策評価手法：環境・教育政策の効果推定を事例として (筆記試験 16:10~16:30) (休憩10分を含む)	14:20~16:30	山本
キーワード (気候変動) (ライフスタイル) (政策評価)			
成績評価の方法	成績評価は、筆記試験の結果により判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	資料は必要に応じて配布します。		
各自で準備するもの	筆記用具以外には特にありません。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		